

ひえの乾燥・調製技術

循環型乾燥機、粗選機、インペラ型初摺り機、揺動型比重選別機を用いることによりひえの乾燥・調製を体系化でき、脱ぶ粒で1日当たり約500kg生産できる。また、穀粒水分を12~13%にすることにより、精白歩留を60%以上に高めることができる。

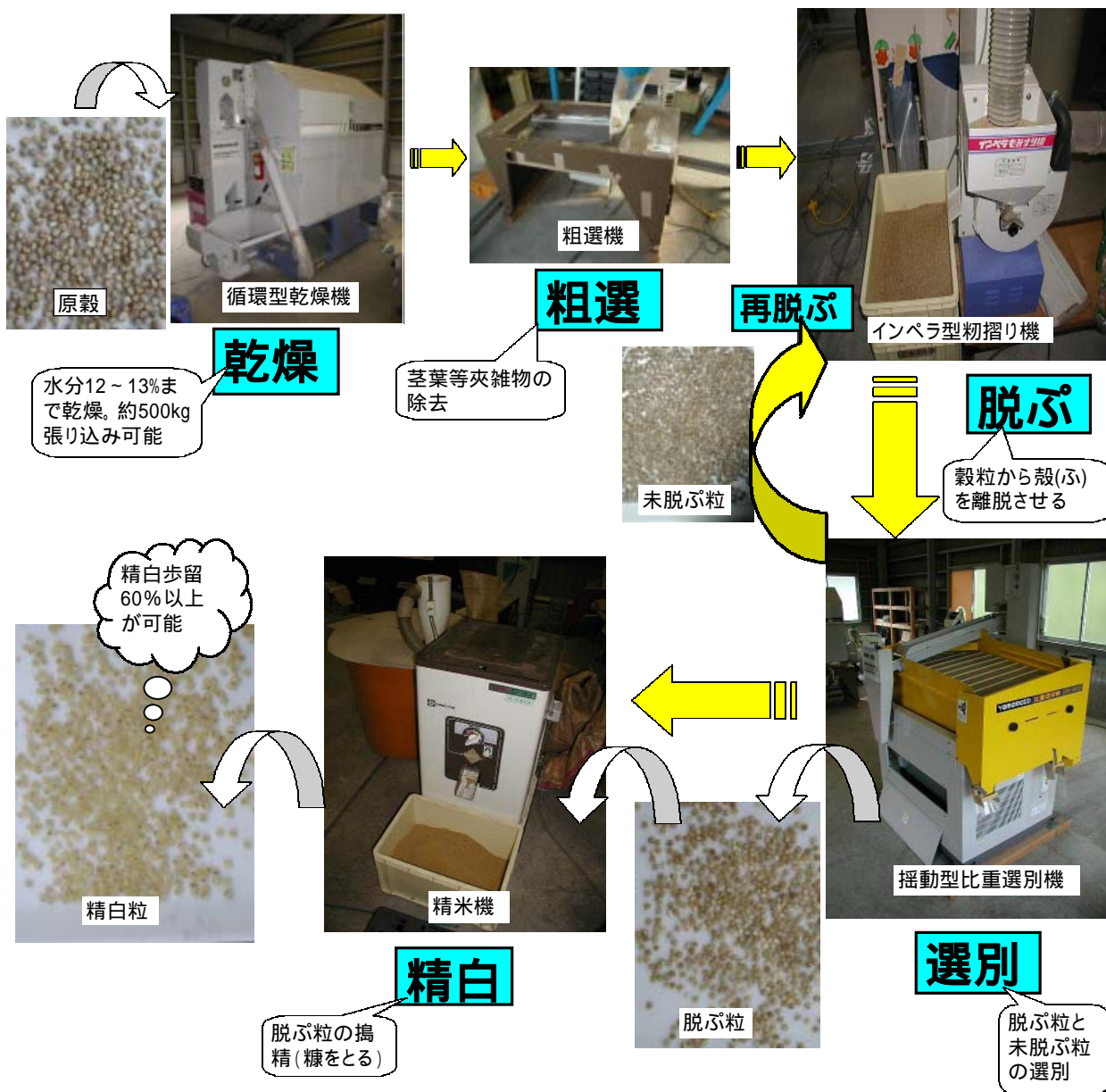


図 機械化作業体系の流れ